もっとも身近な地区社会福祉協議会

東本郷地区社会福祉協議会

会長名　樋口　徳次

13年度事業計画

1．事務局の整備
2．ボランティアセンターの活用
3．賛助会員制度継続
4．積立金制度
5．高齢者ふれあいサロン設置
6．ささえ愛まちづくり活動の活発化
7．リハビリ事業継続
8．助成金の増額
9．自治会・学校等の各種団体の事業協力

【ＰＲ】

東本郷ささえ愛の会が、平成12年８月より、高齢者・障害者の外出支援として送迎を開始、条件として半径８km以内、１回の金額は500円、（実費として）今年４月迄の実績は、月平均50回です。

白山地区社会福祉協議会

会長名　清田　剛

13年度事業計画

介護保険のしくみを知る学習活動。今一歩踏み込んで状況を探り対応策を考える。また、地域ケアのしくみについてひと工夫する。

【ＰＲ】

平凡で恵まれた気風の村も時流に従い、にわかに近代化し、いつしか高齢化を迎え福祉施設介護の必要がせまる。人権の尊厳を理解し深め人情共助の理念活動の基盤を自治会や各団体と提携して事業の伸展を図ります。

鴨居地区社会福祉協議会

会長名　柳下　勤

13年度事業計画

1．お食事会などボランティア活動の支援
2．子供との交流。「手作りおやつの会」「鴨居ふれあい広場」などの開催。
3．地域交流。鴨居福祉まつりの実施。
4．広報活動。「ゆずり葉」を年３回発行。

竹山地区社会福祉協議会

会長名　石松　信彦

13年度事業計画

1．介護保険の勉強会
2．配食サービス利用者拡大
3．デイサービス・リハビリの利用者

【ＰＲ】

竹山福祉まつりは、好評な健康相談・高齢者疑似体験や介護用品展示・車椅子階段昇降機操作訓練並びにボランティアの活動記録パネルと福祉ポスターの掲示・福祉バザーや模擬店等で盛大に行われます。

編集後記

編集委員・事務局の入れ替わりもあり、新しい顔ぶれでのスタートです。

今回は、12年度の報告・13年度の計画・10月からの新規事業である「子育てサポートシステム」を中心に載せました。次回からは、より身近な話題もとりあげ、内容を充実させていく予定です。ご期待ください。

広報委員　大日向公子　小田　法子　樋口　徳次　柳下　勤　仲丸　平八
事務局　石井　春樹　松崎　友子　萩村千恵子

この印刷物は再生紙（古紙混入率70%）を使用しています。

社協だより みどり

第２号

発行　社会福祉法人 横浜市緑区社会福祉協議会　緑区中山町413－4ハーモニーみどり内　TEL 931－2478　FAX 934－4355
メールアドレス：BNG14ACN@wamnet.wam.go.jp

平成13年10月発行

会長に就任して

社会福祉法人
横浜市緑区社会福祉協議会会長　内田　正男

この度、福祉の大先輩である土志田会長のあとを受けまして緑区社会福祉協議会の会長に就任した内田（兼職・緑区老人クラブ連合会会長）でございます。

緑区社会福祉協議会（緑区社協）はご承知のとおり、６年前に社会福祉法人となり、２年前から共同募金会等、福祉関係８団体の業務が行政から移管され、事業内容は大きく変容しております。また、昨年新たに「外出支援サービス」をスタートさせ、この10月からは「子育てサポートシステム」を実施いたします。

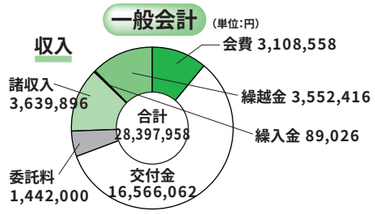
このような緑区社協を統括する立場となった私は、何分にも高齢で、どこまでその任務を果たせるか懸念しておりますが、事業の基本は区民の福祉の向上にあることを強く認識し、努力するつもりでおります。

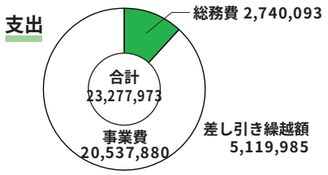
関係の皆様のご協力をお願いしまして、就任の挨拶といたします。

緑区社会福祉協議会　平成12年度事業報告・決算

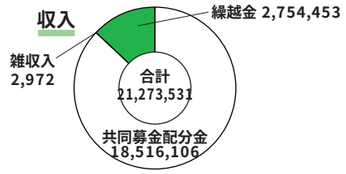
緑区社会福祉協議会の平成12年度に実施した主な事業と決算について、つぎのとおりお知らせします。

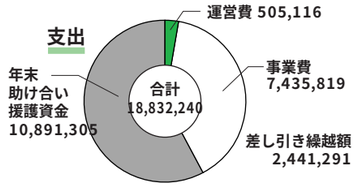
一般会計（単位:円）





共同募金特別会計（単位:円）

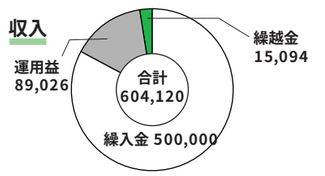


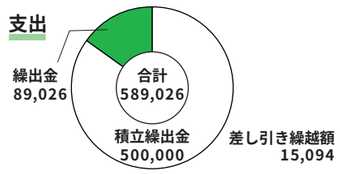


～主な実施事業～

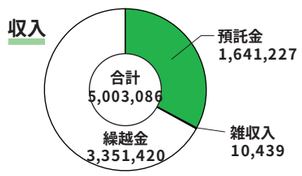
- 地区社会福祉協議会の活動支援
- 福祉団体･ボランティアグループ等への活動支援
- ボランティア講座の開催
- ボランティアの相談・登録・紹介
- 障害者の日キャンペーンの実施
- 外出支援サービス・移送サービス事業の実施
- 配食サービス事業活動への支援
- 緑区福祉保健活動拠点の管理・運営
- 生活福祉資金・高額療養費資金の貸付
- 夏休み福祉体験学習の開催
- 善意銀行の運営
- 社会福祉大会の開催
- 広報紙の発行
- 地域ケアシステム・地域支えあい連絡会の推進
- 福祉関係８団体事務

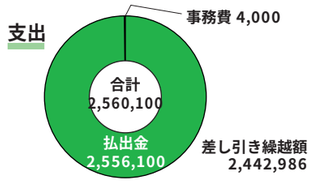
福祉事業基金特別会計（単位:円）



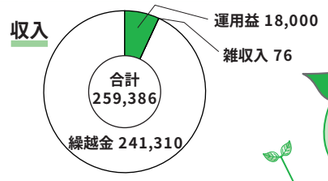


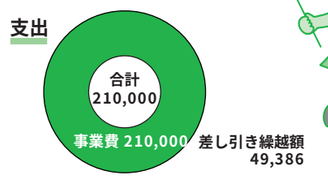
善意銀行特別会計（単位:円）





国際障害者年基金特別会計（単位:円）





回覧																						